

衆議院安全保障委員会ニュース

平成 30. 4. 13 第 196 回国会第 6 号

4 月 13 日（金）、第 6 回の委員会が開かれました。

1 国の安全保障に関する件（イラク派遣の日報等）

- ・小野寺防衛大臣、大野防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

村上史好君（立憲）

- ・イラク派遣の日報問題に関し、陸上自衛隊の現地部隊が作成した日報は、どの部署に報告されたのか、政府に伺いたい。
- ・現地部隊からの日報は、陸上幕僚監部や統合幕僚監部を経由して防衛庁長官（当時）に報告されたと推測されるとの答弁であるが、これらの部署を調べれば全ての日報が把握できるのか、政府に伺いたい。
- ・日報の報告先が明らかでないと答弁されるような状況では、自衛隊に対するシビリアンコントロールが機能していないと考えるが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

広田一君（無会）

- ・イラク派遣の日報問題について防衛省が本年 3 月 31 日に小野寺防衛大臣に説明した資料を本委員会の本多理事及び自分が要求したところ、誤った資料が提出されたが、その経緯について、政府に伺いたい。
- ・イラク派遣の日報探索に関する山崎陸上幕僚長の「陸自研究本部教訓課長には稲田防衛大臣の指示に基づいている認識はなかった」との記者会見での発言内容を、調査チームのトップである大野防衛大臣政務官が直接幕僚長本人に確認していないことについて、同政務官の認識を伺いたい。
- ・小野寺防衛大臣がイラク派遣の日報が発見されたことを公表しその経緯の調査を指示した本年 4 月 2 日からわずか 2 日後に、日報の存在を確認していた日付が昨年 3 月 27 日であると特定できた理由について、政府に伺いたい。

穀田恵二君（共産）

- ・日報の作成根拠である「南スーダン派遣施設隊等（第 10 次要員）全般活動計画（通達）」において、情報を共有する通報者とされる自衛隊幹部が掌理する情報本部などの部署が特別防衛監察の対象とならなかったのは、

意図的に探索対象から外したものであると考えるが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・「日米の『動的防衛協力』について」とする文書について、小野寺防衛大臣が本年 4 月 2 日に新たに 2 件確認されたとしたのは、昨年情報公開請求を受けて同文書を開示する際に文書の一部を意図的に削除したのを事務的な不手際として処理するためであると考えますが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・上記の文書の一部削除は、辺野古新基地の共同使用を検討していないとの安倍総理の答弁（平成 27 年 3 月 3 日衆・予算委）との整合性を図るため、在沖米軍基地の共同使用計画に関する検討会の出席者を隠したものと考えますが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

串田誠一君（維新）

- ・南スーダン派遣施設隊からの日報を基にモーニング・レポート及び統合幕僚監部資料が作成されるが、防衛大臣は現地の報告を受ける際にどの資料を見るのか、小野寺防衛大臣に伺いたい。
- ・日報がモーニング・レポート及び統合幕僚監部資料へ変わっていく際に内容が変容されないことはどのように担保されているのか、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・防衛大臣が日報にある現地の情報を把握する手段をどのように担保するのか、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

照屋寛徳君（社民）

- ・南スーダン派遣施設隊の日報問題を受けて昨年 7 月に日報を統合幕僚監部参事官が一元的に管理するとして再発防止策が決定されたにもかかわらず、新たな日報が発見される事態について、当該再発防止策への対応がずさんであったと考えるが、小野寺防衛大臣の認識を伺いたい。
- ・平成 25 年 12 月に安倍内閣総理大臣が仲井眞沖繩県知事（当時）に約束した普天間飛行場の 5 年以内の運用停止について、それを履行するつもりがあるか、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

・辺野古新基地建設現場周辺には米軍が設定した建造物の
高さ制限を超える住宅やマンションが存在すると考える

が、防衛省は実態調査を行っているのか伺いたい。